

# 安全データシート

## 1. 化学品及び会社情報

化学品等の名称

製品名： モーエンアクア クリヤー

供給者の情報

会社名： キャピタルペイント株式会社

住所：〒569-0054 大阪府高槻市若松町8番10号

担当部門： 営業部

担当者： 仮屋崎隆

電話番号： 072-672-7330

FAX 番号： 072-672-7336

緊急連絡先： 担当部門に同じ

E-mail アドレス： info@capitalpaint.jp

推奨用途及び使用上の制限

推奨用途： 木部内装全般の上塗り

## 2. 危険有害性の要約

<GHS 分類>

健康に対する有害性 眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性： 区分 2

生殖毒性： 区分 1

上記で記載がない項目は、区分外・分類対象外・分類できない。

<GHS ラベル要素>

絵表示：



注意喚起語：

**危険**

危険有害性情報： H319 強い眼刺激

H360 生殖能又は胎児への悪影響のおそれ

注意書き：

<安全対策>

P203 使用前に全ての安全説明書を入手し、読み、従うこと。

P264+P265 取り扱い後は手/顔/眼をよく洗うこと。眼を触らないこと。

P280 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面/聴覚保護具を着用すること。

<応急処置>

P318 ばく露又はその懸念がある場合は、医学的助言を求めること。

P337+P317 眼の刺激が続く場合：医療処置を受けること。

P305+P351+P338 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

<保管>

P405 施錠して保管すること。

<廃棄>

P501 内容物/容器を承認された廃棄物処理設備で廃棄すること。

## 3. 組成、成分情報

成分及び含有量（危険有害物質対象）

成分名	CAS No.	含有量(%)	備考
ジプロピレングリコールモノメチルエーテル	34590-94-8	3.4	
N-メチル-2-ピロリドン	872-50-4	4.9	PRTR 第一種管理番号 746
テキサノール	25265-77-4	0~2.0	

## 4. 応急措置

吸入した場合：

蒸気・ガスを吸い込み気分が悪くなった時、直ちに空気の清浄な場所へ移り、呼吸しやすい姿勢で安静にする。気分が回復しない場合、医師の診断を受けること。

皮膚に付着した場合：

付着物を布で素早く拭き取る。水および石鹸・皮膚用の洗剤を使用して十分に洗い落とす。溶剤・シンナーは使用しないこと。衣類が汚染された時、取り除いて汚れを落とす。かぶれ等外観に変化、また痛みを生じた場合には、医師の診断を受けること。

- 眼に入った場合： 直ちに清浄な水で入念に洗い流す。刺激が続く時、医師の診断を受けること。  
コンタクトレンズは外し、まぶたの裏まで十分に洗い流すこと。
- 飲み込んだ場合： 誤って飲み込んだ時、直ちに口をすすぎ、安静にして医師の診断を受けること。  
嘔吐物は飲み込ませないこと。また医師の指示以外、無理に吐かせないこと。  
本 SDS 等で成分、および記載された有害性情報を医師に示すこと。

## 5. 火災時の措置

通常的环境下、製品として燃焼しないと考えられる。

## 6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具および緊急時措置

作業の際には適切な保護具（保護マスク・保護手袋・保護メガネ等）を着用する。処理中は換気を充分に行う。  
周辺は立ち入り禁止にする。関係者以外を近づけないよう配慮して二次災害を防止する。

環境に対する注意措置

河川への排出などにより、環境への影響を起こさない。汚染の生じる場合は、関係機関に連絡する。

回収および浄化方法と機材

漏出物は乾燥砂・土・ウエスなどに吸着させ、密閉できる容器に回収して安全な場所に移す。  
大量の流出には、盛土などで囲って流出を防止する。付着物・廃棄物などは、関係法規に基づいて処理すること。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

<取扱い>

使用説明書をよく読み、理解するまで取り扱わない。本来の用途以外に使用しないこと。  
換気の良い場所で取り扱う。密閉された場所での作業は、蒸気が滞留しないよう局所排気装置を設けること。  
作業中は適切な保護具を着用してばく露・汚染防止に努める。コンタクトレンズの着用は好ましくない。  
取扱い中は、飲食および喫煙を慎むこと。  
使用後は直ちに密栓する。手洗い・うがいを充分に行い、休憩所に手袋などの汚染保護具を持ち込まない。

<保管>

密栓して換気の良い冷暗所で保管すること。直射日光・熱源を避ける。また凍結させないこと。  
盗難防止のため施錠する。子供の手の届かないところに保管する。  
他の容器に移し替える場合は、耐腐食性のある容器を使用して必ず密栓すること。

## 8. ばく露防止及び保護措置

組成物質のばく露基準濃度

成分名	管理濃度	許容濃度
ジプロピレングリコールモノメチルエーテル	情報なし	情報なし
N-メチル-2-ピロリドン	情報なし	1ppm
テキサノール	情報なし	情報なし

<設備対策>

蒸気・ミストが発生する場合、局所排気装置等を設け換気を促す。  
取扱い付近には、洗眼および身体洗浄の設備を設ける。

<保護具>

呼吸器の保護具： スプレー作業を行う場合、適切な保護マスクを着用すること。  
手の保護具： 有機溶剤または化学薬品が浸透しない材質の手袋を着用する。  
目の保護具： 保護メガネを着用すること。  
他の保護具： 保護衣など。

## 9. 物理的及び化学的性質

状態：液体	色：淡黄	臭気：微臭	比重：1.04
沸点：100℃	発火点：情報なし	引火点：なし	
爆発限界：(下限) 情報なし	(上限) 情報なし	蒸気圧：情報なし	



## 16. その他の情報

主な引用文献：JIS Z7252:2025 GHS に基づく化学品の分類方法、JIS Z7253:2025 GHS に基づく化学品の危険有害性の情報伝達方法ーラベル，作業場内の表示及び安全データシート(SDS)、独立行政法人製品評価技術基盤機構(NITE)公表データ、職場のあんぜんサイト(厚生労働省)、原料メーカーSDS 他

<注意>本データシートは、「製品の適切な取扱い」を提供するものですが、安全性を保証するものではありません。全ての化学物質には、未知の有害性があり得るため、取扱いには細心の注意が必要です。特殊な条件で使用される場合には、使用者各位の責任において事前に安全性などの確認を行って下さい。なお記載内容は、現時点での情報に基づいておりますが、新たな知見により改訂される場合があります。